



あの日は私は忘れない!(平和学習での語り部さんの言葉より)



▲6月11日(水) 宮島 厳島神社の大鳥居



▲6月12日(木) 広島平和公園



▲6月12日(木) 原爆ドーム

6月11日(水)から13日(金)までの2泊3日の行程で、6年生4名が広島方面への修学旅行に行ってきました。1日目は宮島の厳島神社、2日目は平和記念公園・広島平和記念資料館、マツダミュージアム、子ども文化科学館、3日目はみろくの里で楽しく過ごし、全員元気に帰ってきました。

出発の2日前に中国地方が梅雨入りしたニュースが流れ、雨天を覚悟していましたが傘をさすことは一度もなく、涼しく過ごしやすい3日間でした。

世界遺産の厳島神社や原爆ドームをはじめ、予約が難しいマツダミュージアムなどで学習活動を行うことができました。また、語り部さんには、ご自身の体験をもとに平和の大切さについて教えていただきました。「広島市内で作業をしていた中学生も原子爆弾によってたくさんなくなっている。子どもたちは勉強がしたかっただろう。夢もあっただろう」「戦争がいかに人を不幸にするか、今の子どもたちには平和な世界をつくる人になってもらいたい」

5校連合(下田小・竹島小・利岡小・蔵岡小・大用小)の25名の子どもたちは、集合時間を守る・人の話をしっかり聴くなど、6年生として下級生のお手本となるような態度で、しっかりと学習することができました。すばらしかったです。この旅行での経験をこれからの学校生活に生かし、大用小学校のリーダーとして学校行事をはじめ、日常の生活を頑張っしてほしいと思います。

私自身も同行させていただき、6年生の成長ぶりを肌で感じる事ができた3日間でした。



▲お好み焼き村で昼食



▲マツダミュージアム



▲マツダミュージアム



▲みろくの里



▲旅行会社の皆さんと

【修学旅行の思い出をアウトプット!】

○ぼくは修学旅行で心に残っていることは、マツダミュージアムでの見学です。去年5年生の社会科で車のつくり方を習いました。でも、教科書には書かれていないことがたくさんありました。見学で一番びっくりしたことは、マツダの車がレースで世界一になったことです。他校の人たちとたくさん遊んだり、ホテルで一緒に泊まったりしてたくさんの思い出ができました。その思い出が消えないように、しっかりアウトプットしたいと思いました。

○バスや船で長い時間をかけて、宮島の厳島神社に行きました。ちょうど干潮だったので、大鳥居をさわったり、目の前で写真撮影ができたので、「宮島のシンボルにさわれてすごかった」と思いました。広島記念公園では、原爆ドームの建物の原爆が落ちる前と後を比べてみたら、上のバルコニーがふっとんでなくなっていたので、「原爆の威力はすごく強いんだ」と思いました。

○バスに乗ったり、フェリーに乗ったり、歩いたりしてやっと宮島に着きました。またまた歩いていくと厳島神社の大鳥居が見えてきました。大鳥居から離れたところで写真を撮ると、大きな神社(厳島神社の本殿)へ行ってお参りをしました。神社から出ると水族館へ行ってお参りをしました。水族館が終わると厳島神社の大鳥居にすごく近いところで写真を撮りました。修学旅行は楽しかったです。

○修学旅行で一番心に残ったことは、平和学習とマツダミュージアムです。平和学習は原爆ドームの元の建物のペランダがふっとんだと聞いて、すごく重いものもふっとぶんだから、そうとうでかい爆発だったんだなと思いました。資料館ではいろいろな写真に、胸がしめつけられてしまいました。戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶことができました。マツダミュージアムでは、一番最初にマツダで作られた車を見て、最初は三輪だったことにびっくりしました。マツダミュージアム(マツダの自動車工場)は、広くてすごかったです。

※紙面の都合上、子どもの感想文の一部のみを掲載しています。ご了承ください。

たくさんの笑顔に出会えました！（片魚・常六での地域交流）



▲片魚集会所（5名が参加）



▲旧常六小学校（9名が参加）



▲茶摘みの手遊び歌

「初めての1年生も上手にできました」

6月5日（木）、旧片魚小学校・旧常六小学校の地域の皆さんと交流をさせていただきました。片魚地区では昨年度、2階まで上がるのはしんどいという地域の方の声があり、初めて集会所で交流をしました。区長さんには事前に放送等で呼びかけをしていただき、たくさんの方と交流ができました。子どもたちは元気に両校の校歌を歌い、楽しいひと時を過ごすことができました。ありがとうございました。



▲クロッキーの似顔絵をプレゼント

「なかなか似ちゅうねえ」

今年は酒米がたくさん収穫できますように！



6月10日（火）、3年生以上が田植えに参加をしました。8日（日）に四国地方が梅雨入りしたこともあり、朝から曇り空でした。このまま雨が降らなければ・・・と願っていたのですが、お昼頃から大粒の雨になりました。せめて、神事だけでも参加したいということで、土砂降りの中、ヘリポート横の田んぼへ向かいました。テントの中で神事を終えると、「なんということでしょう！」雨がやみました。伊勢脇さんに雨雲レーダーで確認していただくと、「20分くらい雨が降らん」とのこと。せめて10本でも酒米を植えたいとのことで、畔からとどく範囲に苗を植えることができました。わずか20分後、予想通りのまた雨です。少しの時間ですが雨がやみ、子どもたちはラッキーでした。「今年こそはたくさん収穫できますように！」

少しずつ上手になってきたよ！（朝運動：一輪車）



4月当初から天気の良い日は、朝運動で一輪車の練習をしています。1年生は6年生に助けってもらいながら少しずつ上達しています。3人とも、もう少して一人乗りが出来るそうです。